

ISSN 2435-6719

士別市立博物館報告

第 39 号

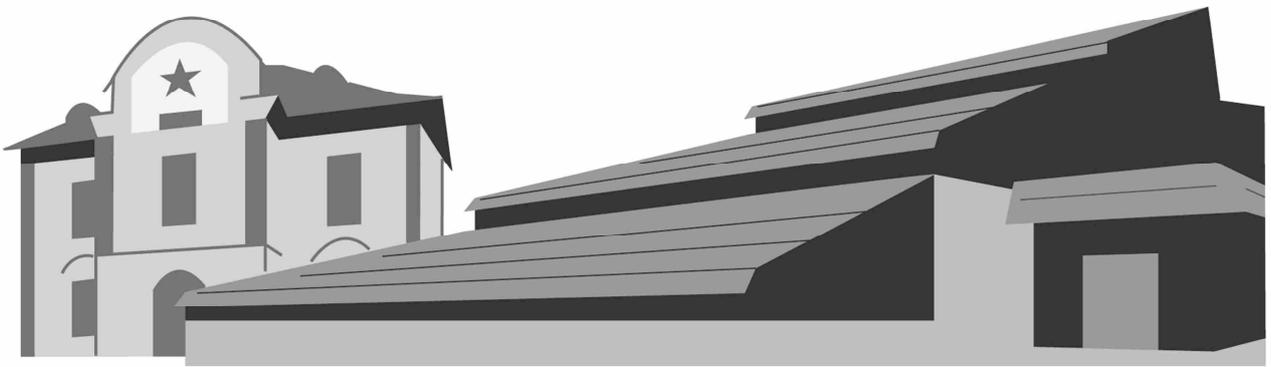
2020.4.1～2021.3.31

令和 4(2022)年 3 月発行

士別市立博物館報告

第 39 号

2020. 4. 1 ~ 2021. 3. 31



Shibetsu City Museum

あいさつ

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症という新たな感染症が流行し、日本のみならず世界中が大きな影響を受けました。当館も新型コロナウイルス感染症の感染拡大により臨時休館や講座の中止を余儀なくされてしまいました。

当初、夏に予定していた特別企画展「オリンピックと士別」の開催は、新型コロナウイルスの影響により冬の開催を検討していましたが、冬に博物館消火設備の不具合発生したことにより中止となってしまいました。

テーマ展として「岩石展」を予定していましたが、こちらも新型コロナウイルスの影響により中止となり、代替のテーマ展として「自然観察のススメ」を開催し、コロナ禍で外出が難しくなっている状況で、「密」を避けて行える自然観察の魅力を紹介しました。10月からは、ウポポイ開館によりアイヌ民族への関心が深まってきていることから、テーマ展「アイヌ民族の歴史と文化」を開催し、アイヌ民族の歴史と文化、またシベツにいたアイヌ民族について紹介しました。

博物館講座では、こちらも新型コロナウイルスによって4月から8月までの間、講座の中止を余儀なくされてきましたが、9月以降は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて、「夏の自然観察会」、「考古学体験講座」など、博物館講座を無事に再開することができました。

この他にも、地域の歴史と文化、自然に根差した展示や講座の開催と調査研究活動を継続して行い、多くの方にご利用いただきました。

これからも、地域の「歴史・自然・文化」を総合的に扱う博物館として、より一層の充実を目指していきますので、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

日頃から当館の活動に深いご理解と多大なご協力を賜っております関係各位に厚くお礼申し上げます、発刊のご挨拶といたします。



5、研究報告書投稿規定

士別市立博物館研究報告書投稿規定

◇本館報の目的

- ・士別市に関する自然や歴史、文化などの調査・研究を行ない記録として残す。
- ・成果を報告し、広く公開することで、学術の発展、市民の生涯学習活動に寄与する。

◇投稿資格

職業・年齢・居住地などは問わず、士別市の自然や歴史、文化などについて調査・研究を行っている者であれば、誰でも投稿可能。

◇論文の書式

- (1)用紙設定 40字×35行=1,400字。上下左右25mm～30mmの余白を設けること。
- (2)フォント 本文はMS明朝体を基本とし、タイトルはMSゴシックとする。
- (3)フォントサイズ 文字の大きさは10.5p～12.0pの間とする。
- (4)本文 日本語を原則とする。
- (5)枚数 1400字詰用紙30枚以内とする。
- (6)ページ番号 ページ番号などは附さなくてよい。
- (7)図・表など 枚数内であれば本文中、または別に図表編を付してもかまわない。
- (8)参考・引用文献 各々の手法に従い明記。
例1) 作者『著作物タイトル』(出版元 出版年) ●●頁
例2) 作者. 出版年. タイトル. ページ. 出版元. 出版地.

◇投稿に関する諸注意

- ・投稿を希望する方は、執筆前に博物館へお問い合わせください。
- ・投稿する原稿のデータについてはWordとPDFの両方をお送りください。
- ・内容や誤字・脱字などの修正についてお願いする場合があります。
- ・原稿については、著作権は当館に帰属するものとしますが、投稿後も著作者は自由に著作物を利用することができます。
- ・今後館報はインターネットにて公開していく可能性があり、投稿の時点でこれに同意したものとします。

◇投稿先・連絡先

士別市立博物館 館報編集担当(中村・本部)
〒095-0056 北海道士別市西士別町2554番地
Tel/Fax:0165-22-3320 Mail:hakubutsukan@city.shibetsu.lg.jp

6、博物館各種文書様式

様式第1号(第7条関係)

入 館 承 認 申 請 書

次のとおり士別市立博物館の入館を申請します。

年 月 日

士別市立博物館長 様

申請者 住所
学校又は団体名
代表者名

入 館 目 的

入 館 日 時 年 月 日
午前 午前
時から 時まで
午後 午後

入 館 人 員 人

入 館 責 任 者 氏名

入 館 料 円

そ の 他

様式第1号(第7条関係)

様式第2号(第8条関係)

入 館 承 認 書

年 月 日申請のあった士別市立博物館入館のことに従って次のとおり承認する。

年 月 日

様

士別市立博物館長 様

入 館 目 的

入 館 日 時 年 月 日
午前 午前
時から 時まで
午後 午後

入 館 人 員 人

入 館 責 任 者 氏名

入 館 料 円

そ の 他

様式第2号(第8条関係)

様式第3号(第10条関係)

入 館 料 減 免 申 請 書

入 館 日 時	年 月 日	午前、午後 時 分から	午前、午後 時 分まで
入 館 人 数	高校生以上	人	子ども 人 引率者 人 計 人
規定入館料	円	減免率	減免申請額
		割	円
差引納付額			円
減 免 申 請 理 由			

上記の理由により士別市立博物館入館料の減免を受けたいので申請いたします。

年 月 日

士別市立博物館長 様

申請者 住所
学校又は団体名
代表者名 様

様式第3号(第10条関係)

様式第4号(第10条関係)

入 館 料 減 免 承 認 書

入 館 日 時	年 月 日	午前、午後 時 分から	午前、午後 時 分まで
入 館 人 数	一般(高校生以上) 引率者	名	小・中学生 名 幼児 名
規定入館料	円	減免率	減免申請額
		割	円
差引納付額			円
減 免 申 請 理 由			

年 月 日申請のあった士別市立博物館入館料減免のことに従って承認する。

年 月 日

申請者 住所
学校又は団体名
代表者名 様

士別市立博物館長 様

様式第4号(第10条関係)

館長	副長	係長	担当

資料寄贈申請書

令和 年 月 日

士別市立博物館館長 様

申請者 住所 _____
氏名 _____ ㊟

下記のとおり資料を寄贈したいので申請します。

記

登録番号	資料名	数量	備考(分類)

なお、資料の保管・活用については貴館に一任します。

資料寄贈申請書

資料受領証

令和 年 月 日

----- 様

士別市立博物館館長 館長

下記のとおり資料を受領いたしました。

記

登録番号	資料名	数量	備考

なお、ご寄贈いただいた資料の保管・活用につきましては、ご一任いただきます。
※保管中における劣化並びに換遷等により、将来にわたり保管・展示が困難となった場合や、保存している資料と同種や類似の資料につきましては、商業扱いとなる場合もございますので、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

資料受領書

借用書

令和 年 月 日

士別市立博物館長 様

(住 所)
(団 体 名)
(氏 名) ㊟
(電 話)

下記のとおり借用いたします。

記

使用目的				
借用期間	年 月 日()～ 年 月 日()			
使用場所 借用資料	登録番号	物品名	数	備 考
輸送方法				
取扱責任者				

借用書

士別市立博物館報告 第 39 号
令和 4(2022)年 3 月発行

編集・発行 士別市立博物館
〒095-0056 士別市西士別町 2554 番地
Tel : (0165)22-3320

製本／表紙印刷 志村印刷株式会社

正誤表

ページ	該当箇所	修正前	修正後
I	上から5行目	不具合発生したこと	不具合が発生したこと
II	2-3 調査/研究活動の1つ目の●の タイトル	きのこの採集調査	植物のラミネート標本作成
13	〈依頼講座〉No.4 内容	「昔の映像視聴」	「昔の映像」
13	〈依頼講座〉No.18 依頼主	上士別小学校3.4年	上士別小学校3・4年
15	真ん中右の写真のタイトル	初任段階教員研修	士別市役所新規採用職員研修
56	5、研究報告書投稿規定	段ずれ複数	別紙差替え